

もつと本を読もう!!

不退転

第 80 号
東江中学校
校長 神元 勉

中学時代がハッピーに



誰か君は、
カッコーイイよ。
カッコーイイよ。
カッコーイイよ。
カッコーイイよ。

(株)PHP研究所発行の中谷彰宏著「中学時代がハッピーになる③④のこと」を紹介します。その本は図書室にも置いてありますので、それぞれの項目の詳しいことは、実際に手に取って読んでください。

- まえがき「部活と勉強と家の手伝いと、忙しいほうが、集中できる。」
- ① 運動したほうが、頭がまわる。
- ② 今の部から、勉強部になる。
- ③ 遊ぶのがいけないのではない。勉強しないのが、いけないのだ。
- ④ 邪念がわく時は、掃除をすると、消える。
- ⑤ 受験に関係ない勉強をすると、受験勉強もしたくなる。
- ⑥ 受験は、一生にあと2回しか味わえない貴重な体験。
- ⑦ 名前をきれいに書けると、テストの点数がよくなる。

- ⑧ 早寝早起きすると、背が高くなって、胸が大きくなる。
- ⑨ すっきりの起きるには、起きた時「ああ、よく寝た」と言えはいい。
- ⑩ 歩く、足が長くなる。勉強も、できるようになる。
- ⑪ 歩くことで、出会いが生まれる。
- ⑫ 外で遊ぶと、モテる。
- ⑬ 大人といっぱい、出会おう。
- ⑭ 職員室にどんどん入って、先生を使っちゃおう。
- ⑮ 校長先生と話すと、学校が楽しくなる。
- ⑯ 1回乗れた自転車には、乗れる。
- ⑰ うまくできなくても、乗り越えられている。
- ⑱ カッコいいリタイヤより、カッコ悪いゴールをしよう。
- ⑲ 好きな仕事を探すより、好きな大人を探して、その人がしている仕事をするといい。
- ⑳ 子どもの時に見て、あこがれた仕事を選ぶ。
- ㉑ 不得意なことをすることで、得意なことが見つかる。
- ㉒ 中学生のうちに、おじいちゃん、おばあちゃんのところに行きする。
- ㉓ 親のことを好きになれた時、子どもは大人になる。
- ㉔ サプライズは、すぐ気づかれないのが、楽しい。
- ㉕ モノより行動のプレゼントが喜ばれる。
- ㉖ 両親を喜ばせるには、してもらっていないことにムツとしないで、してもらったことに喜ぶだけがいい。
- ㉗ 親と話すごとで、国語力がつく。テレビがついていても、親と話す。
- ㉘ 手紙を書くと、モテるようになる。

- ㉙ ケータイがないほうが、友達ができる。
- ㉚ 「もうちよつと食べたい」が一番おいしい。
- あとも「悩んでもいい。悩んでることに、は、悩まない。」



次に、大人向けのシエフ・ケラーの著書、弓場隆「夢をつかむ方法」のMethod 17を紹介いたします。

- ① 自分の人生に責任を持つ
- ② 過去にこだわらない
- ③ 自分の思考を注意深く選ぶ
- ④ ポジティブな環境をつくり出す
- ⑤ 自分を他人と比較しない
- ⑥ 自分が恵まれていることに感謝する
- ⑦ 笑いを忘れない
- ⑧ 情熱を燃やす

「幸せの第一の条件は、過去についていつまでも思い悩まないことだ」 アンドレ・モーロー

2冊の本から学ぶことが、多いですね!!
中学時代をハッピーに過ごし、将来の夢を叶えたいと願っています。

- ⑨ 変化を歓迎する
- ⑩ 批判や拒絶を乗り越える
- ⑪ 約束を守る
- ⑫ ピンチをチャンスに変える
- ⑬ 人に奉仕する
- ⑭ 物事の重要性を見きわめる
- ⑮ 夢は必ずかなうと信じる
- ⑯ 規律にしたがう
- ⑰ あらゆることにポジティブな目的を見いだす